

てくてく徒歩登校推進プロジェクトスタート

規則正しい生活リズムのスタートは徒歩登校で!!

時下、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より嘉手納小学校 P T A 活動にご理解ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、スポーツ庁が実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、「子どもたちの体を動かす機会が減少している」等が課題となっており、昨今のコロナ禍も大きく影響していることは否めません。

そのため、いつもより少し早起きして、てくてくと自分の足で登校することは、体力の向上に限らず、生活習慣の改善にも良い影響があると考えられます。

子どもの成長を促すことを目的に、嘉手納小学校 P T A では学校、児童会、地域の協力を得ながら4月より「てくてく徒歩登校推進プロジェクト」と位置づけ、徒歩登校を推進してまいります。

つきましては、保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

～「てくてく徒歩登校」で身につくこと～



① 自立心を育てます

自分で考え、判断して、行動するために必要な心構えは、自分で自分のことは行うという経験が大切です。毎日の徒歩登校で自立への心構えを育てます。

② 体力が向上します

歩くことは、全身を使う運動になります。小学校、中学校の9年間毎日歩くことで肥満解消にもつながり病気に負けない体づくりができます。



③ 学力の向上につながります

歩くことで脳への酸素供給量が増加し、血流が良くなり自律神経の働きが活性化して自主的に行動しようとする意欲につながります。これにより学習への集中力が高まります。

④ 社会性ができる

友達との会話が増え、コミュニケーション能力が向上します。



⑤ 地域の良さに気づきます

登校時に見守りをして頂いている地域の方、保護者の方とあいさつ等を通して交流ができ、地域の方に顔を覚えてもらうことで防犯にも効果があります。